

# 明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域(旧名称:「九州・山口の近代化産業遺産群」)」は2009(平成21)年1月にユネスコの世界遺産暫定一覧表に記載され、現在、2015(平成27)年の世界遺産登録を目指しています。2008(平成20)年10月に「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会を設置し、各資産がある8県11市(23構成資産)の自治体が連携して取り組んでいます。

## 世界史においても稀有なスピードで未来を手繰り寄せた、近代日本の原点。

日本が、幕末(19世紀後半)からわずか半世紀で、造船、製鉄・鉄鋼、石炭産業における急速な産業化を達成したことにより、明治時代後期(20世紀初期)に、非西洋地域の中で他に先駆けて産業国家としての地位を確立したことは、技術・産業・社会経済に関する発展段階において、世界史上においても特筆すべき出来事でした。日本における急速な産業化は、西洋諸国による植民地化や経済的支援によるものではなく、自らの意

思において、西洋の先進技術の情報を得て、日本の伝統的な匠の技と組み合わせながら、国内に適した技術を開発するなど、技術交流に対応した結果として成し遂げたものでした。これらの出来事を、時間軸に沿って現存する建造物等によって証言しているのが、「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」です。

Sites of Japan's Meiji Industrial Revolution:  
Kyushu-Yamaguchi and Related Areas  
NAGASAKI

### ⑤佐賀市

#### ◎三重津海軍所跡

佐賀藩が長崎海軍伝習所を得た西洋技術に関する情報を基に海軍の人材育成及び西洋の船舶技術の獲得と実践を行う拠点として設置。国産初の実用蒸気船「凌風丸」を建造したこの地は、「伝統技術」と「西洋技術」との十字路口といわれています。



木組構造による国内最古のドライドック  
(写真提供:佐賀市)

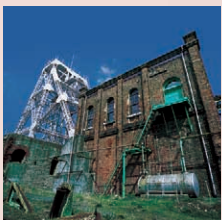
### ⑥大牟田市・荒尾市

#### ◎三池炭鉱・三池港

#### ◎宇城市

#### ◎三角西(旧)港

高島炭坑の近代西洋技術を導入した炭坑で採炭された石炭が、積出港である三池港まで蒸気機関車で運ばれる過程を一貫してみる事ができます。



三池炭鉱万田坑施設(写真提供:荒尾市)

### ⑧北九州市・中間市

#### ◎官営八幡製鐵所

#### ◎遠賀川水源地ポンプ室

「鉄は文明開化の魂なり」を体現した、日本で最初の近代的鉄鋼一貫製鉄所です。



八幡製鐵所 日本事務所[非公開]  
(写真提供:新日鐵住金㈱八幡製鐵所)

### ①萩市

#### ◎萩反射炉

#### ◎恵美須ヶ鼻造船所跡

#### ◎大板山たたら製鉄遺跡

#### ◎萩城下町

#### ◎松下村塾

近代の夜明けと前近代の封建制度が交差する、日本ならではの文化的風景。実験用の反射炉と洋式軍艦の建造に先駆的役割を果たした造船所やたたら製鉄の遺跡があります。



萩反射炉(写真提供:萩市)

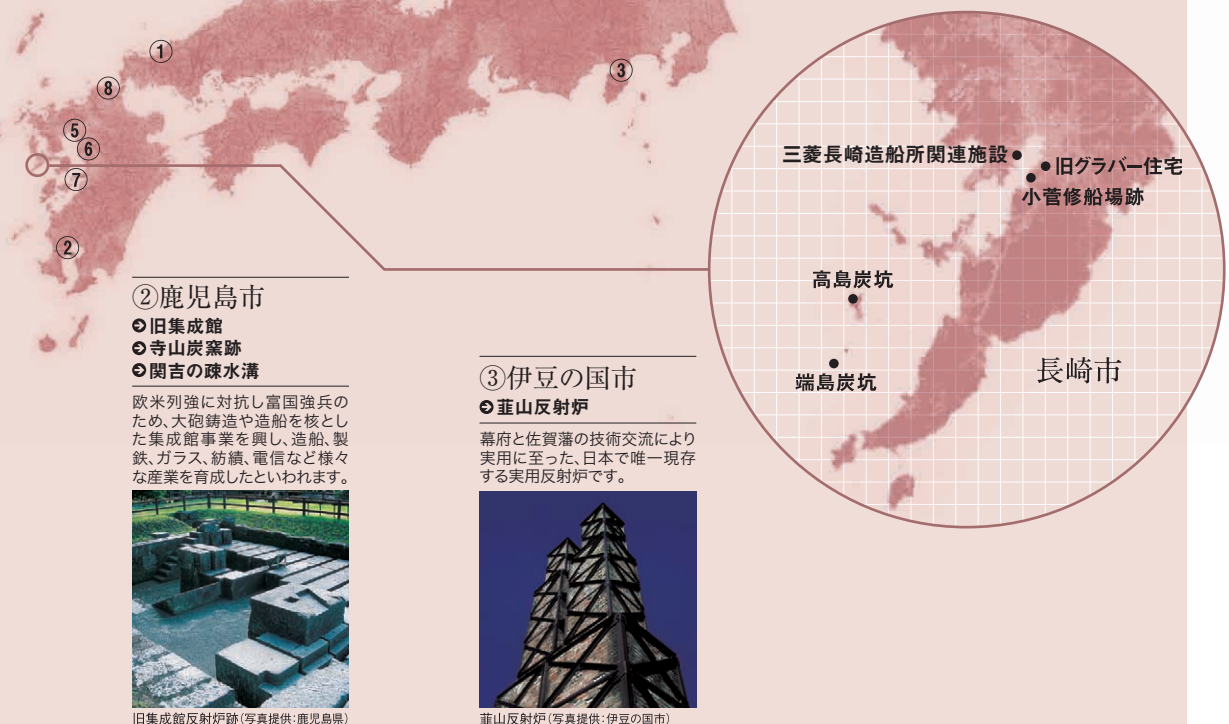
### ④釜石市

#### ◎橋野鉄鉱山・高炉跡

西洋の技術と日本の匠が融合した、近代の日本製鉄業の発祥の地。鉄鉱石の採掘業、製鉄業に関する先駆的産業景観が残っています。



三番高炉跡(写真提供:釜石市)



三菱長崎造船所関連施設  
●旧グラバー住宅  
小菅修船場跡

高島炭坑

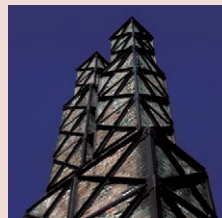
端島炭坑

長崎市

### ③伊豆の国市

#### ◎韮山反射炉

幕府と佐賀藩の技術交流により実用に至った、日本で唯一現存する実用反射炉です。



韮山反射炉(写真提供:伊豆の国市)

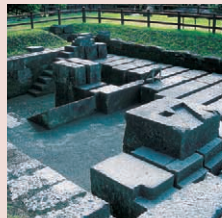
### ②鹿児島市

#### ◎旧集成館

#### ◎寺山炭窯跡

#### ◎関吉の疎水溝

欧米列強に対抗し富国強兵のため、大砲铸造や造船を核とした集成館事業を興し、造船、製鉄、ガラス、紡績、電信など様々な産業を育成したといわれます。



旧集成館反射炉跡(写真提供:鹿児島県)